

白根御勅使中学校区(白根源小・白根百田小・白根御勅使中)学校教育目標
「ふるさとを愛し、生きる力を備えた児童生徒の育成」

1 学校教育目標

「ふるさとを愛し、人間性豊かに、自ら考え、未来にたくましく生きぬく子どもの育成」

2 白根源小の児童に身につけさせたい4つの力

- 人を大切にする力
- 自分の考えをもつ力
- 自分を表現する力
- チャレンジする力

3 白根源小の職員

- ◎意欲に溢れ、教育課題に前向きにチャレンジする職員
 - 子どもの気持ちになって考える教職員
 - 主体的に学び合う教職員
 - 組織(チーム源)で取り組む教職員
 - 保護者や地域住民に信頼される教職員

4 学校経営の基本方針

- (1)学ぶ力を育てる学校づくり
- (2)安心してのびのびと生活できる学校づくり
- (3)組織で子どもを育てる学校づくり
- (4)保護者、地域に開かれた、信頼される学校づくり

5 指導重点

(1)学ぶ力を育てる学校づくり

- * 基礎・基本の定着(授業の充実、学習規律の確立)
- * 個に応じた学習指導の充実
(ICT 機器の有効利用、児童一人ひとりに応じた授業づくり)
- * 「主体的・対話的で深い学び」の授業づくり
(対話的な授業づくり、授業改善)
- * 学び続ける意欲の形成
(学習課題の工夫、課題解決学習、家庭学習の充実や学習習慣の形成と定着)
- * 豊かな読書指導
(朝読書の取組、なのはなの会等による読み聞かせ、たてわり読書、親子読書、読書の日常化推進)

(2) 安心してのびのびと生活できる学校づくり

- * 積極的な児童理解の推進
(全教職員が全校児童に関わる生徒指導、定例校内委員会、関係機関との連携、教育相談機能の充実、Q-U検査や学級力アンケートを活用した学級経営、お互いの良さを認め合える人間関係作り、いじめの未然防止、スタートカリキュラムの充実)
- * 児童会・学級活動の充実
(自治活動・縦割り活動の推進、集会活動で自分の考えを表現する力の育成)
- * 健康教育・安全教育の推進
(保健指導、防災教育、食育推進一校一実践、健康・体力づくり一校一実践活動の推進)
- * 道德教育の推進
(いじめ防止基本計画の周知徹底、地域ふれあい道德、小笠原流礼法の心を活かした取組)

(3) 組織で子どもを育てる学校づくり

- * ふるさと教育の推進
(南アルプス市や源のよさを学ぶふるさと教育の実践)
- * 特別支援教育の充実(研修の充実、個別の教育支援計画の作成・活用、情報共有)
- * 課題を抱える児童への組織対応(いじめや不登校などへの早めの対応、複数対応)
- * 小中一貫校としての連携事業

(4) 保護者、地域に開かれた、信頼される学校づくり

- * 保護者・地域との連携(学校運営協議会、自治会・育成会・源小の子どもを見守る会との連携)
- * 学習ボランティアの積極的活用(保護者・地域の方・市文化財課等の外部講師の活用)
- * 積極的情報発信 (学校だより・学年だよりの作成・地域回覧やHP掲載等の活用)
- * 学校評価の活用 (アンケートの結果を基にした改善や情報発信)
- * 交流教育の充実 (ねらいを明確にしたわかば支援学校・芦安小・白根保育所との交流)

6 チーム源としての教職員の働き方

- * 学校運営に関する方針や子どもの情報等の共有化
- * 協働性(教師同士の学び合い、お互いの協力体制の構築)
- * PDCAサイクルによる改善
- * 新たな仕事へのチャレンジと精選
- * 教職員一人ひとりの個性の発揮

7 今年度の取組

① 小中一貫教育の推進と学校運営協議会の設置

令和5年度より白根御勅使中学校区の小中学校が小中一貫校となり小中一貫教育の本格的な実施となった。令和7年度より、白根御勅使中学校区3校での学校運営協議会が運営される。地域や保護者の方々と本校での学校運営を協議しつつ、学区全体で学校運営の在り方を探っていく初年度となる。

② GIGA スクール構想・授業改善

授業内での端末活用やリモートでの使用が実現している。GIGA スクール構想を受け、授業の中で学習のねらいを常に意識し、児童中心の授業づくりに取り組み、授業改善をめざしている。本年度も授業実践していく中で成果と課題を明らかにし、定着を図っていききたい。

③ 金融経済教育の推進

令和6年度から2年間、県より金融経済教育研究校の指定を受けている。
本年度は昨年度からの研究の成果を授業公開していく。9月26日予定。

④ 家庭・地域との「つながり」や150年の伝統。150周年記念事業に向けて

にこにこサロンの皆さんによる農業体験の指導や、なのはな会による各学年への読み聞かせ、小林建設による1年生の乗り物の学習、また地域の方を講師にお招きした授業、市文化財課にもたくさんの出前授業をしていただき、地域の人材を有効に活用している。本年度も継続して授業づくりに生かしていきたい。また同時に学校運営協議会でさらなる地域人材の掘り起こしを行い、地域に開かれた教育課程の実施に向け、地域の人・事・物を活用した授業を構築していきたい。

また11月28日に創立150周年を迎える。前日の27日には記念事業として、源(ふるさと)をテーマに学習発表会と講演会を計画している。